

大学史の編纂について

愛知医科大学では、これまで『愛知医科大学十年誌』、『躍進する愛知医科大学 創立二十周年記念誌』、そして創立三十周年を記念した大学史として『愛知医科大学三十年史 部局史』、『愛知医科大学三十年史 通史』、『写真集 愛知医科大学の歴史 1970～2006』を刊行してきました。

各大学において、大学の節目に記念誌等を発行することは多いですが、歴史記述を含む場合とそうでない場合があります。大学の正史（通史）として、大学沿革史編纂を行うとなると、機関の自主的な記述よりも客観的な歴史として記述する必要があるため大事業になります。一方で、これまでの関係機関、関係者に対して感謝の意を表すかたちとして自由な構成で作成されるケースも多く、過去の出来事に触れることはあっても記念的な出来事の紹介等に重点が置かれることもあります。

『東京大学百年史』の作成に関わった東京大学名誉教授の寺崎昌男は、沿革史編纂における注意点について、参考文献あるいは原文書による史料吟味が必要であるとした上で、さらに次のように挙げています。¹⁾

- ① 学校文書の保存、整理について、学校当局において、不断のかつ専門的な配慮が払われること
- ② 編集執筆スタッフの中軸には歴史研究の専門的訓練と経験ある研究者が当たり、各専門分野の教官との協力体制を組むこと
- ③ 編纂作業の遂行には充実な時間が与えられること

このように、大学史は教育史、自治体史等においても重要な史料となり得るため作成には、時間も労力も多く必要になります。

なお、愛知医科大学では、『愛知医科大学三十年史 通史』において、大学沿革史編纂を行っており、コレクションはアーカイブズで保存されています。大学設立の経緯等が詳細に記述されていますので、ぜひ、ご覧ください。

1) 寺崎昌男, 別府昭郎, 中野実編. 大学史をつくる～沿革史編纂必携～: 東信堂, 1999年

資料提供のお願い

アーカイブズでは、本学の歴史に関する資料・情報等を求めています。

- 印刷物（ポスター、パンフレット、各種様式等）
- 刊行物（冊子、業績集等）
- 記念品や思い出の品々
- 写真、映像資料等

その他にも、お心当たりがございましたら、ぜひご一報ください。

編集：愛知医科大学アーカイブズ

<http://www.aichi-med-u.ac.jp/su25/index.html>

電話: 0561(62)3311(代) 内線11265/ Email: archives@aichi-med-u.ac.jp

場所: 総合学術情報センター内